



富里親心会・こども食堂とみさと・ふくろうプレーパークによる「いも掘り大会」の様子（令和3年11月）



みんなの力が合わさってますます富里おもしろい♪

Topics

- ・ 誰かのために動き出す！
 - ・ ちい寄附賛同店舗
 - Bambi ka fawn
 - 麻野薬局
 - 美章堂印房
 - ホンダカーズ東総富里店
 - ・ 新団体の紹介
 - ひよし生活応援隊
 - ・ 富里の魅力発信
 - 須田ファーム

「誰かのためになるなら」「富里が好きだから」そんな温かい気持ちにあふれる市民活動団体の皆さん。「富里のために」「地域の皆さんとともに」と、本来の事業の合間に社会貢献活動をしている事業者、企業の方々。「何か私にできることはないかしら」「こんな手伝いならできます」と言って、新たな一歩を踏み出す市民の方たち。多くの方の思いやチカラが集まったまちづくりは、我がまち富里をより住みやすく、また、住み続けたいなるまちに変えていきます。

誰かのために動き出す！

手と手をつないで！

「子どもたちが思い切り遊べる機会を作りたい！」と去年、『富里親心会』『こども食堂・とみさと』『富里ふくろうプレーパーク』の3団体が手をつないで、「いも堀大会（表紙参照）」を実施しました。今年をもっと多くの子どもたちに楽しんでほしいと考え、『ボーイスカウト富里第1団』『富里市青少年相談員連絡協議会』にも声をかけ、輪を拡げていきました。

コロナ禍で、子どもたちの様々な体験の機会が無くなっていることに危機感を覚え、ならば自分たちで作ろうと、会議を重ねながらイベントの実施に向かっていきます。遊びの企画や、食の提供等、団体それぞれの得意分野を活かした内容で、子どもたちの遊びの場作りを考えています。

異なる強みを持つ団体が、一つの目標に向かって力を合わせることで、単独で活動するよりも大きな成果が生まれます。



活動の輪が広がっている団体の皆さん

新しい活動のカタチでGOー！

サポートセンター主催の「居場所運営者交流会」をきっかけに、新しい活動のカタチが生まれました。活動に幅を持たせたいと考えていた『朗読ボランティア あじさい』です。コロナ禍で、高齢者施設や小学校で読み聞かせなど対面での活動が難しいなか、オンライン機能を使って朗読を届けられるのではないかとZoomに挑戦しました。

現在、市内の小学校で月2回、包括支援センターのサービスでは2か月に1回、オンラインによるお話を開催しています。

できないとあきらめるのではなく、何とかしたいという思いが、新しい活動を生み出します。



「朗読ボランティアあじさい」のオンラインでの読み聞かせを受ける富里第一小学校の児童たち

生まれた！始まった！新しい活動！

自分たちの地域の困りごとは自分たちでなんとかしたいと、生活支援サービスを始めた団体。様々な人が交流できる居場所や機会を作ることを目的に立ち上がった団体。今の子どもたち、そして未来の子どもたちのために豊かな自然を残したいと、谷津の整備を始めた団体。

課題を自分事として捉えることで新しい一歩を踏み出し、課題解決に向けて多くの団体が立ち上がりました。

何とかしたい、もっとこうだったらいいなという思いを仲間と共有し動き出すことが、身近な地域を変え、まちを豊かにしていくことでしょう。



しみず谷津を整備中

サポートセンターは皆さんの活動を応援します

分からない事
困った事
ご相談下さい

必要な情報を
収集・提供
します

様々な情報を
発信します

互いに役立つ
ようおつなぎ
します

組織力強化の
ための講座を
開催します

「寄附で支えるまちづくり」に協力していただいているお店

Bambi ka fawn

長谷川 みち子さん

カフェを始めたときに、以前から知っていたちい寄附の取組を来店したお客様に知ってもらうことで、お役に立てればと思い賛同店になりました。これからはずっと継続していきたいと思えます♪



【富里市七栄482-88 Tel 0476-37-7689】

美章堂印房

中山 武さん

ちい寄附賛同店になったのは、市の担当者から声をかけられたことがきっかけで、今に至っています。お店に寄附箱を置いていることをお客さんが気づき、寄附してくれることが嬉しく思います。ちい寄附が地域の力になればと思います。



【富里市七栄679-8 Tel 0476-93-7554】

麻野薬局

麻野 邦子さん

富里市で学校薬剤師や民生委員、保護司をさせていただいてきました。市民の方にはお世話になるばかりだったので、市のためになるのであればと思い、賛同店になりました。富里市の市民活動がますます育っていく事を願っています。



【富里市御料886 Tel 0476-93-1007】

ホンダカーズ東総富里店

鈴木 修一郎さん（写真左）

当店のお客様から「ちい寄附」という取組があることを知りました。それまでも行政のポスターを掲示するなどの協力をしているので、お力になればなと思っています。今後、接客テーブルにも寄附箱を置いてみようかと思えます。



【富里市七栄301-2 Tel 0476-91-1800】

新しく立ち上がった市民活動団体を取材しました！

ひよし生活応援隊 「ちょこっとサービス」

日吉地区で始まった「ひよし生活応援隊 ちょこっとサービス」その名の通り、高齢者や身体の不自由な方などを対象に、家事や雑事を中心に、ちょこっと困っていることのお手伝いを地域の中で支え合うという有料サービスです。事務局の皆さんにお話を伺いました。

Q.この活動を始めようと思ったきっかけは？

2～3年前に開催された地域フォーラムで、住民から「そんなサービスがあったらいいね」という声が多く集まりました。それを受けて「ひよし地区ささえ合い協議体」で活動の具体化に向けて話し合いを重ねてきました。

これからのために、今のうちにシステムを構築しておくことが大事！という思いで今回の発足に至りました。高齢などの様々な理由で困りごとができた時、ちょっとした助けがあればそこで暮らし続けられるというのは、地域で住んでいる人にとっての安心につながります。



お話を聞いた事務局の皆さん

Q.体制は？

活動開始にあたって、協力員を募集したところ新規に11の方が応募し28人になりました。

Q.活動は？

5月11日にサービス受付を開始してから10日余りで15件を超える依頼がありました。予想以上の依頼申し込み、それだけ困っている人がいるということを実感しています。庭の草取りや将棋の相手など、依頼は様々。些細なことでも、困っていることがあったら気軽に相談してください。

Q.これからの抱負は？

協力員の方から「依頼者から『助かった』『またお願いしたい』と言ってもらえることがとてもうれしく、皆さんとの会話ややり取りも楽しい！」などの声が聞かれ、励みになっています。

まだ始まって半月ほどです。これからいろいろなことがあると思うけど、活動をやりながらより良い方法を見つけ進めていこうと思います！

今回の取材で「自分たちの地域の暮らしを自分たちで守っていこう」という強い思いが伝わってきました。サービスを受ける人、支える人、温かい気持ちが循環するといいですね。

【お問合せ】

ひよし生活応援隊 ちょこっとサービス

Tel 070-8454-8180

受付時間：毎週水・木10時～15時

（年末年始及び祝祭日は除く）

須田ファーム



須田さんご夫妻

皆さんは「ステビアトマト」をご存じですか？このトマトはメディアでも紹介されている、富里自慢の美味しいトマトなんです。ステビアという植物から出るエキスを葉面散布しているので、こう呼ぶようになったそうです。

トマト栽培はお父様の代からですが、須田さんの代になってから水を切って栽培する手法を始め、25年ほど経ちます。当時、木の調子が悪そうな細い木のトマトを食べたら美味しかったので、健康な木で水を与えずにやってみたら美味しくなるのでは？と偶然に見つけた栽培法だそうです。今でこそ、水を切る栽培方法を使っている農家さんは増えましたが、当時は少なかったようです。あまり水を切りすぎても美味しくならず加減が大事だそうです。経験値があってこそこのトマト栽培ですが、「色々な人に助けられながら、ここまで来たんです。」と須田さんは言います。

災害や病虫害など、農家さんの苦労は絶えません。実際、令和2年に起きた台風の爪痕はまだ半分くらいしか回復しておらず、ビニールハウスは半分以上使えない状態でした。コロナや世界情勢の影響で重油が上がっていたり、寒さが長引いたり天候によっても左右され、今年は収穫量も少なくなりました。そのような状況のなかでも、植物自身に免疫力をつけ、病気にならないトマトを作るために、土の改良や肥料の研究など、日々努力を重ねているそうです。

「今は土の改良をしていて、来年はもっと美味しいトマトを皆さんにお届けできると思います。そしていずれは、日本一のトマトを作ろうと思っています。そうすれば富里にたくさんの人が来てくれるはず。通りすがりでもいいんです。富里の良さを知ってもらえれば」と、須田さんは話していました。ご夫婦、二人三脚で描く未来が、とても明るく頼もしく感じました。



収穫を待つ瑞々しいトマト



台風の爪痕が残る畑

※須田さんのトマトはJA富里市産直センター1号店、2号店、末廣農場で購入できます

須田さんおすすめ Recipe



【トマトを使ったサルサソース】

バケット・チキングリル・お魚のムニエルにも合います！

【材料】

- ・トマト 1個
- ・リンゴ酢 大さじ3
- ・玉ねぎ 50g
- ・塩・コシヨー 少々
- ・パプリカ 50g
- ・ニンニク (お好みで)
- ・タバスコ 大さじ1 (お好みで調整)

【作り方】

- ・トマトは細切れ、パプリカはざく切り玉ねぎはみじん切りにする。
- ・ボウルにリンゴ酢、塩コシヨー、ニンニク、タバスコを入れ野菜を加え、混ぜ合わせる。

富里の情報を発信中！！ ぜひ登録してね♪

好評発信中！



とみさぽFacebookページ

まちづくりを盛り上げてもらいたいという想いを込めて、市民活動の紹介や、市内で行われる催しなど、身近な情報を盛りだくさんの内容で発信中です！

富里の魅力を！



とみさぽInstagram

常時、皆さんからの投稿もお待ちしています！何気ない日常を切り取って気軽に投稿してください。写真の投稿時、「#富里いいね」を付けてくださいね！

配信開始！

とみさぽメールマガジン

助成金情報やセンター主催のセミナー、近隣市町村でのセミナー等、主に団体向けの情報を配信しています。1団体何人でも登録できます。

<連絡先>とみさと市民活動サポートセンター

〒286-0292 千葉県富里市七栄652番地1(富里市役所 すこやかセンター1階)

■TEL/FAX:0476-93-4123 ■E-mail:tomisapo@b204.plala.or.jp

次回は令和4年9月予定 (年4回発行)

発行部数：2200部 配布先：市内公共施設他